

らくらくお買物代行サービスがスタート

電気自動車を活用した買い物弱者支援実証実験が始ります。

福生市では、電気自動車を活用した買い物弱者支援事業の実証実験を行う。電気自動車を活用した買い物代行サービスは、他自治体には例のない取り組み。

市では、電気自動車、電動アシスト自転車といった次世代モビリティを活用した実証実験を1月14日より開始するが、実験で使用する電気自動車を活用する。

■概要

買い物弱者である市民を対象に、電気自動車を活用し、買い物代行サービスを行う。本事業は、次世代モビリティ事業のプロモーションも兼ねる。利用者アンケートにとり、実験結果を検証する。

○店舗

福生商店街協同組合、銀座商栄会、銀座中央商栄会、東銀座通り商栄会に加入している店舗を対象に、募集し、登録店舗とする。

○利用者

高齢者、障害者、子育て世帯等の日常の買い物に困っている市民。事前に登録する。実験のため、要件は、明確に定めない。登録に際して、自宅に伺い説明する。

○利用方法

火曜日から日曜日の午前10時から午後6時に電話、ファックス、インターネット等で受付。月曜日定休。

代行サービス時間は、午前10時から午後5時30分までで週2回実施。

○料金

当面、1回の利用につき100円。

■効果

買い物弱者に対する利便性の向上、商店街の魅力の向上による活性化、コミュニティビジネスの醸成、電気自動車のプロモーション

■経費

5,450,000円 ※緊急雇用創出事業を活用

■スケジュール

広報ふっさ平成24年1月4日号で利用者を募集。2月1日 事業スタート。

【担当】生活環境部シティセールス推進課 (TEL042-551-1699)